



▲全国山菜サミット in 真室川に出席しました



▲採れたてが一番おいしい！

みどりの 女神が行く！

藤本麗華 (ふじもと れいか)

山菜の魅力を満喫！ 「全国山菜サミット in 真室川」

山形県真室川市にて開催された、全国山菜サミット in 真室川に出席してまいりました。みどりの女神は山や木に関する活動ばかりのイメージがありましたが、実際はそれだけでなく、炭や山菜、獣のことなど、より広い意味での自然について学ばせて頂いています。

今回私は山菜シンポジウムのパネリストとして参加し、山菜の魅力やこれからの課題について意見を交わしました。山菜が大好きな私はその道のスペシャリストの方々からたくさんのお話をうかがえて、本当に楽しい時間となりました。

私にとつての山菜といえば、メイン料理を支える「脇役」というイメージでした。しかし、山菜サミットで提供された料理は、立派なメイン料理であり、これがとつても美味しく、衝撃を受けました。さらに採れたての新鮮な山菜であれば、アク抜きしなく

ても美味しく食べられるということも新発見です。美味しい山菜を食べたいならばその場所まで行くことをオススメします。

たらく山菜を満喫してしまいましたが、女性にとつて嬉しいのは沢山食べてもヘルシーなことですね。自然の恵みに感謝をしながらご飯を食べられる。素敵な時間となりました。みどりの女神は、自然に癒されたり、美味しく満たされたり、たくさんの方々に触れているおかげなのか、毎日パワフルに過ごせています。

明日の森林をつくる 「全国植樹祭」に参加

「令和」になって初めての全国植樹祭が愛知県で開催されました。

お天気にも恵まれ、新天皇皇后両陛下もご臨席され、特別に心に残るイベントになりました。参加者の一人として、歴史の重みを感じながら植樹をさせて頂きました。

森林を明日、未来に繋げていくために、私もこうして今お手伝い出来ることがとても嬉しいのです。会場では私が広報大使を務めているCLTも大きく紹介されていました。これからの日本の建物が内装の木質化を含め、木造建築で更に温かみが増し、お洒落でより安全になっていきます。私はそのことを知って嬉しかったですし、さらに沢山の方々に知って頂けたことも嬉しかったです。

植樹祭会場に設けられた出展ブースでは、さまざまな木の活用アイデアが展示されて盛り上がっていました。中でも私が気に入ったのは「檜

たのは「檜のシール」です。この植樹祭で一番のお気に入り雑貨です。

人の好みはそれぞれなので、アイデアが豊富だとそれだけチャンス

が広がります。その工夫によって、癒しや温かみが生活に届くことは素晴らしいことだと思います。

任期最初の頃を振り返ってみると、不安と勉強の日々だったように思います。

最近では毎回の活動、一つ一つをゆっくり考え、素晴らしい経験を楽しむことが出来るようになってきました。

そして現在、私が出来ることがはなだらう。とより深い課題が出来ました。

植樹を通して感じる生きる大切さや、動物を通して考える食べ物大切さ、任期の後半は、伝える、ことを大切にしていきたいと思っています。



▲ワンポイントがかわいい檜のシール



▲全国植樹祭 あいち 2019に参加しました